

施策 222

人・自然の中で伸びゆく豊かな心の育成

【主担当部局：教育委員会】

県民の皆さんとめざす姿

子どもたちが他者とのつながりや自然環境、郷土、社会との関わりの中で、命を大切にする心や思いやりの心、感動する心、公共心、規範意識、人間関係を築く力などの豊かな心を持った人として育つとともに、郷土を愛し、自信を持って語り、郷土三重を担う力を身につけています。

平成31年度末での到達目標

道徳教育や郷土教育等を充実することにより、子どもたちが、命を大切にする心や思いやりの心、感動する心、公共心、規範意識などの豊かな心を持つとともに、郷土についての理解を深め、郷土への愛着を深めています。

県民指標		27年度 現状値	28年度 目標値 実績値		29年度 目標値 実績値	30年度 目標値 実績値	31年度 目標値 実績値
目標項目			目標達成 状況				
自分には、よいところがあると思う子どもの割合			小学生 76.5% 中学生 70.8%		小学生 78.0% 中学生 72.2%		小学生 81.0% 中学生 75.0%
		小学生 75.1% 中学生 69.4%					
目標項目の説明	「自分には、よいところがあると思う」という質問に対して、肯定的な回答をした児童生徒の割合						
29年度目標値の考え方	小中学校ともに、成果をあげている他県の状況をふまえ、平成31年度に現状値からおおむね5ポイント高めることを目標とし、段階的に設定しました。						

活動指標		27年度 現状値	28年度 目標値 実績値		29年度 目標値 実績値	30年度 目標値 実績値	31年度 目標値 実績値
基本事業	目標項目		目標達成 状況				
22201 道徳教育の推進（教育委員会）	人の役に立ちたいと思う子どもたちの割合		小学生 94.1% 中学生 94.4%		小学生 94.4% 中学生 94.6%		小学生 95.0% 中学生 95.0%
		小学生 93.7% 中学生 94.1%					

基本事業	目標項目	27年度	28年度		29年度	30年度	31年度
		現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
22202 郷土教育の推進（教育委員会）	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある子どもたちの割合		小学生 46.4% 中学生 35.0%		小学生 51.6% 中学生 40.0%		小学生 62.0% 中学生 50.0%
			小学生 41.3% 中学生 30.0%				
22203 読書活動・文化芸術活動の推進（教育委員会）	授業時間以外に読書をする子どもたちの割合		小学校 62.3% 中学校 50.2%		小学校 63.5% 中学校 51.8%		小学校 66.0% 中学校 55.0%
			小学校 61.1% 中学校 48.6%				

現状と課題

- ①近年、深刻ないじめやネットでの誹謗中傷、生命を軽視する事件が発生しており、生命を大切にする教育や規範意識の醸成が求められています。また、道徳の特別教科化へ向けて、学校全体が一体となって道徳教育を進める必要があります。
- ②人口減少やグローバル化が進む中、子どもたちが郷土の豊かな自然、歴史、文化等について理解し、郷土への愛着や誇りを持ち、三重について発信できるよう取組を行う必要があります。
- ③子どもたちの豊かな人間性を養い、創造力を育むため、読書習慣を定着させたり、文化芸術への関心を深めていくことが大切です。しかし、小学校から中学校、高等学校と進むにつれて、読書離れが進む傾向があるため、子どもたちが読書に親しむ機会の拡充や読書の楽しさの周知に努め、読書習慣の定着に取り組む必要があります。また、本物の文化芸術にふれる機会や成果発表する機会の確保に努める必要があります。

平成29年度の取組方向

- ①実践推進校での公開授業等の取組や、道徳教育推進委員会での提案等を普及させるなどして、道徳教育を推進します。また、高等学校における道徳教育の全体計画の充実等に取り組みます。
- ②郷土に関する教材の活用や、伝統文化・伝統工芸にふれる体験活動等をとおして、子どもたちが郷土三重について発信できる力を身につけられるよう、郷土教育に取り組みます。
- ③「第三次三重県子ども読書活動推進計画」に基づき読書活動を推進するとともに、「三重県子ども読書推進会議」を開催して取組成果の検証を行います。また、学校、図書館、市町、企業等と連携し、同世代の子ども同士で本を紹介し合う取組や読書活動のリーダーとなる子どもの育成を通じて、読書活動を推進します。
- ④子どもたちが本物の文化芸術にふれる機会の創出、全国高等学校総合文化祭等の県外大会での成果発表や参加者の相互交流により、豊かな感性・情操等を育み、次代の文化の担い手を育成します。

主な事業

①道徳教育総合支援事業【基本事業名：22201 道徳教育の推進】

予算額：(28) 4,757千円 → (29) 5,995千円

事業概要：道徳の特別教科化に向けて、学校・地域の実態等に応じた、学校の教育活動全体で行う道徳教育を進めるため、引き続き、市町教育委員会等を支援します。また、道徳教育推進委員会での提案等もふまえ、道徳教育の充実につなげます。

②「ふるさと三重」郷土教育推進事業【基本事業名：22202 郷土教育の推進】

予算額：(28) 600千円 → (29) 298千円

事業概要：教材「三重の文化」等、独自の学習教材の効果的な活用を通じて、郷土を愛し、地域や社会の課題に関心をもち、郷土三重について自信をもって発信できる子どもたちを育成します。

③子どもと本をつなぐ環境整備促進事業【基本事業名：22203 読書活動・文化芸術活動の推進】

予算額：(28) 1,926千円 → (29) 1,611千円

事業概要：三重県子ども読書活動推進会議や、読書ボランティアと連携した読書啓発事業を開催します。また、公立図書館や小中学校と連携し、読書の楽しさを周囲に伝えることができる子どもの育成に取り組みます。

④学力向上のための高校生ビブリオバトル推進事業

【基本事業名：22203 読書活動・文化芸術活動の推進】

予算額：(28) 1,228千円 → (29) 1,184千円

事業概要：ビブリオバトル（書評合戦）の普及を通じて高校生の読書活動を推進します。また、小中学生に対してもビブリオバトルの普及を図ります。

⑤高校芸術文化祭費【基本事業名：22203 読書活動・文化芸術活動の推進】

予算額：(28) 10,671千円 → (29) 5,336千円

事業概要：高校生の音楽、美術、演劇など芸術文化の技術と創造力を磨き、芸術文化活動の活性化を図るとともに、生徒相互の交流を深め、豊かな人間性を育成するため、みえ高文祭の開催、全国高等学校総合文化祭等への生徒の派遣を行います。